

第29回 岡山県北部終末期医療 緩和医療研究会のご案内

謹啓 新緑の候、皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、この度下記のとおり第29回岡山県北部終末期医療 緩和医療研究会を開催します。

講師は、NHKの仕事の流儀でも紹介された方で、その人らしい在宅療養を目指し活動されています。講師の仕事にかける思いがネットにありましたので掲載します。ぜひ多くの方のご参加をお願い致します

障害があっても、病気があっても、たとえそれが治らないと分かっているても、住み慣れた地域で暮らしたい。その思いを大切に、その人の生き方を尊重し、その人らしく人生を全うすることを支えたい。しかし、現行の医療保険や介護保険のサービスだけでは十分に実現することが出来ません。

在宅ホスピスケアに積極的に取り組んできた白十字訪問看護ステーションの活動を助けるために、これまでも多くのボランティアの方が関わって下さいました。それらの方が安心して活動できる拠点を確立したい思いからNPO法人を設立しました。

ボランティアを積極的に養成し、活動できる人を増やして行きたい、そして地域でケアを受けている在宅療養者が、その人らしく暮らすための『楽しみ』や、その人生を支える家族の『休息』など、『その人の人生を豊かにするためのお手伝い』をしたい。それが、私たち白十字在宅ボランティアの会が目指しているものです。

NPO法人 白十字在宅ボランティアの会
理事長 秋山 正子

記

日時：平成25年5月10日（金） 18：30～20：00

会場：津山中央病院 健康管理センター3階 慈風記念ホール

18：30 大鵬薬品 製品紹介

18：45 特別講演

座長 津山中央病院 名誉院長 徳田 直彦 先生

『在宅ケアのつながる力』～「暮らしの保健室」開設で見えてきたこと～

NPO法人 白十字在宅ボランティアの会

理事長 秋山 正子 先生

部署名

参加者

申し込みを4月26日までにPST 松永までお願いします。メールに書き込んでいただいても結構です。フルネームをお願い致します